

「災害と防災—これまでと今」正誤表

位置（頁、行など）	誤	正
25 頁 後ろから 7 行目	地滑り	地すべり
42 頁 後から 8 行目	固結するときに	固結するときに生ずる
52 頁 8, 11 行目	堰堤	ダム
54 頁 後から 3 行目	花崗質岩	花崗岩質岩
80 頁 写真の説明下から 3 行目	疎度	粗度
82 頁 6 行目	可能流量	疎通能力
85 頁 後から 11 行目	宇治川	桂川
86 頁 コラム 1 行目	高さ	流量変化のグラフ（ハイドロ グラフ）
同上 3 行目	基本設計高水	基本設計水位
同上 4 行目	高さの	流量や水位の
96 頁 8 行目、および同上 後から 9 行目	クラアカトア	クラカトア
同上 後から 9 行目	1986 年	1983 年
103 頁 後から 2 行目	図の	前頁 II-11 図の
106 頁 後ろから 4 行目	土地の崩れやすい	崩れやすい土地の
117 頁 5, 7 行目	有馬——高槻構造線	有馬—高槻構造線
118 頁 4 行目	移っていました	映っていました
127 頁 後から 3 行目	言いますます	言います
128 頁 2 行目	ミ型	杉型
135 頁 8 行目（中ほど下底）	1954 年	1854 年
同上 後ろから 2 行目	をかなり起こす地表	9 をこす地震
137 頁 後から 7 行目	話図	話
141 頁 9 行目	マルパッセダム	バイオントダム
146 頁 2・3 行目	水域で碎波した場合には、 水底をも浸食し、底質物 を内陸に運びます。	トル
146 頁 6 行目	流速	遡上速度
同上 後から 8 行目	挑水	跳水
151 頁 後ろから 1 行目	先に	II-5 の一 日本の治水問題で
161 頁 9 行目	絶えられる	耐えられる
171 頁 註 5 の 1 行目	直上	“直上”あるいは“真上”
172 頁 3 行目	南アフリカで	各地で

同上	3行目	長期続く	長期に続く
同	上 7 行	目 「 後	記 」 ト ル
173 頁	後から 10 行目	このサブタイトル	これ
176 頁	2 行目	オカルト	カルト
176 頁	9 行目	後ろで触れる	トル
187 頁	4 行目	台風警報報	台風警報
190 頁	5 行目	仕材	資財
197 頁	3 行目	渡り	わたり
198 頁	後から 2 行目	質園	出演
203 頁	6 行目	初頭から	初等から
同上	後から 8 行目	のでなくの	のでなく
207 頁	後から 4 行目	空き屋	空き家
208 頁	後から 8 行目	周期の景観	周囲の景観
212 頁	後から 3 行目	あかせて	まかせて
220 頁	後から 7 行目	基準高水	基本高水
227 頁	後ろから 6 行目	仮説住宅	仮設住宅
235 頁	後か 9 行目	でしょうか、	でしょうか。
243 頁	後から 7 行目	足る	に足る
247 頁	前から 10 行目	社会の憲法に反する	憲法に反する社会の
250 頁	後ろから 7 行目	内容である場合、	内容である場合に、
251 頁	1 行目	東大阪市	大東市
同上	後ろから 6 行目	V 章で都市の脆弱化の 問題を述べましたが、	トル
254 頁	後から 2 行目	関す分野	関する分野
255 頁	前～8 行目	観測デー	観測データ
256 頁	後から 4 行目	初頭から	初等から
272 頁	後から 6 行目	後記	前記
274 頁	後から 3 行目	遅い	速い